

谷中七福神

福祿寿 東覚寺(とうかくじ)



東覚寺の創建は室町時代中期(1491)で、門前にある赤紙仁王(あかがみにおう)(石造金剛力士立像)は江戸中に流行していた疫病を鎮めるために宗海(しゅうかい)という僧侶が願主となって寛永18年(1641)に造立されたと伝えられています。この赤紙仁王は、自分の身体に悪いところがあれば、仁王像の同じところに赤紙を貼ると病気が治ると信仰されています。

🏠 北区田端 2-7-3

恵比寿 青雲寺(せいうんじ)

🏠 荒川区西日暮里 3-6-4

日暮里の地は、江戸時代中頃より「日ぐらしの里」と呼ばれて、四季折々の花樹を楽しむ江戸の人々の行楽地として賑わいました。青雲寺は修性院と共に「花見寺」と呼ばれ、豊かな自然に囲まれて草花を数多く植えた美しい庭園があったといわれています。また、滝沢馬琴(たきざわばきん)筆塚の碑があります。



布袋尊 修性院(しゅしょういん)



修性院は、江戸時代には境内に数多くの草木を植えて「花見寺」の名にふさわしい庭園をつくり、四季の自然を楽しむことができたといわれています。現在の修性院は、本堂に祀られている大きな布袋尊の徳のある姿が有名で、「日ぐらしの布袋」とも呼ばれています。見とれているうちに日が暮れてしまった、という言い伝えです。

🏠 荒川区西日暮里 3-7-12

民沙門天 天王寺(てんのうじ)

🏠 台東区谷中 7-14-8

天王寺は鎌倉時代の創建と言われ、都内有数の古寺です。また、江戸時代には「富くじ」(現在の宝くじ)が興行され、目黒の瀧泉寺(りゅうみせんじ)、湯島天神とともに江戸三富(さんとも)と呼ばれて賑わいました。また、幸田露伴の「五重塔」のモデルとなった天王寺五重塔は昭和32年(1957)7月に焼失してしまいましたが、その跡地は今も谷中霊園の中に残っています。



寿老人 長安寺(ちやうあんじ)



長安寺の歴史は古く、創建は寛文9年(1669)とされていますが、これよりさらに400年も前にさかのぼった板碑(いたび)(塔婆の一種)が残されています。また、長安寺には明治初期の日本画家 狩野芳崖(かのうぼうがい)(1828-1888)の墓所があります。

🏠 台東区谷中 5-2-22

大黒天 護国院(ごこくいん)

🏠 台東区上野公園 10-18

護国院は、天海僧正の弟子 生順が東叡山 釈迦堂の別当寺として寛永2年(1625)に現在の東京国立博物館右手裏に開創した寺です。こちらの大黒天画像は徳川三代将軍 家光公が贈ったものと伝えられています。御前立の大黒天木像は台東区の文化財に指定されています。



不忍池辯天堂(しのはずのいりや)

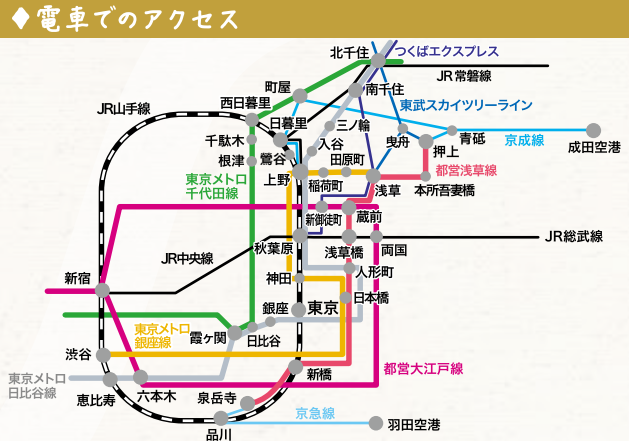


天海僧正は、比叡山延暦寺にならって上野の山に寛永寺を創建しました。不忍池は、琵琶湖に見立てられ、竹生島(ちくぶじま)にならって、水谷(みずのや) 伊勢守勝隆が池に中ノ島(弁天島)を築き、さらに竹生島の宝厳寺の大弁才天を勧請し、寛永中期(1630年代)に弁天堂を建立しました。当初、小船を渡して参拝していましたが、後に橋が架けられました。

弁才天

🏠 台東区上野公園 2-1

七福神揃って御朱印をもらえるのは、1月1日～1月10日の期間中のみです。期間外は参拝はできても、七福神が御開帳されているお寺もあります。



Website
TAITO おでかけナビ



X
台東くん



Instagram
たいとう愛

発行 台東区観光課

協力: 台東区観光ボランティアの会
台東区ボランティアガイドが無料で案内いたします。(要予約)
■問い合わせ先 TEL: 03-3842-5599 (平日10~16時)



2025.3-5.000

谷中七福神

東京下町 さんぽ

お江戸で歴史ある七福神をゆったり散歩

台東区



① 谷中ぎんざでお買い物!



シトロな雰囲気漂う谷中銀座商店街には約60軒のお店が集まり、下町の活気と人情を味わうことができる。

② 六角堂のある公園



日本近代美術の先覚者、岡倉天心の旧居跡が、現在岡倉天心記念公園となっている。園内の六角堂には平櫛田中作の天心坐像が安置されている。

③ 江戸時代にタイムスリップ!?



江戸時代に築造された築地堀。土と瓦を交互に積み重ねて作った土堀に屋根瓦をふいた珍しいもの。ここを通るとまるでタイムスリップしたような気分!

1 東覚寺



2 青雲寺

3 修性院

1 谷中ぎんざ

岡倉天心記念公園

築地堀

長安寺

5 天王寺

したまちミュージアム付設展示場(旧吉田屋酒店)

6 護国院

④ 不忍池の蓮の花



明治時代の酒屋の建物を移築したもの。館内には、当時実際に使われていた秤、樽、枡などが展示され、区指定の有形民俗文化財となっている。

毎年7月中旬～8月上旬の時期に不忍池で蓮の花が咲き、見頃になるとピンク色の蓮の花がいっぱい。要チェック!



谷中七福神めぐりについて

谷中七福神めぐりの起源は江戸中期にまでさかのぼります。谷中、上野など歴史的な建造物や寺・公園を通りながら、ゆっくりと一日散策が楽しめるコースです。



▲七福神版画は1月1日～10日の間、各寺で販売。

谷中七福神めぐり

さんぽうコース

START

- 1 東覚寺 > 福祿寿 <<< (徒歩18分)
- 2 青雲寺 > 恵比寿 <<< (徒歩2分)
- 3 修性院 > 弁慶尊 <<< (徒歩13分)
- 4 長安寺 > 考老人 <<< (徒歩6分)
- 5 天王寺 > 庚沙門天 <<< (徒歩17分)
- 6 護国院 > 大黒天 <<< (徒歩21分)
- 7 不忍池辯天堂 > 弁才天 <<< GOALL!!



*寺社の境内や私有地が多くあります。マナーを守って散策をお楽しみください。皆様のご協力をお願いします。掲載されている内容、名称等はすべて発行当時のものです。現在と異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。